

第4回 再資源化等支援検討会 議事録

1. 日時 2021年2月24日(水)9時30分～11時30分
2. 場所 Webex によるオンライン開催
(財団職員:自動車リサイクル促進センター 第1・2会議室)
3. 出席者 山本座長、小島委員、松井委員
自治体担当者
公益財団法人自動車リサイクル促進センター 再資源化支援部
経済産業省担当官
環境省担当官
4. 議題 1. 自治体による不適正保管事案への対応
 2. 2020 年度 再資源化等支援業務 活動報告(2021 年 2 月報告)
 3. 2021 年度 再資源化等支援業務 活動計画
 4. 2021 年度 自治体への出えん計画
 5. 2021 年度 指定再資源化機関への出えん要望額

5. 会議の概要

(再資源化支援部)

「1. 自治体による不適正保管事案への対応」について説明。

(自治体担当者)

「1. 自治体による不適正保管事案への対応」について詳細説明。

(委員)

議題1. については、承認する。

(再資源化支援部)

「2. 2020 年度 再資源化等支援業務 活動報告(2021 年 2 月報告)」について説明。

「3. 2021 年度 再資源化等支援業務 活動計画」について説明。

(委員)

被災自動車発生量の推計については、私の専門分野の知見が活かせる可能性がある
るので、検討の中でご相談いただければと思う。

(再資源化支援部)

是非お願いしたい。

また、離島における自動車リサイクル講座を実施する際は、離島センター様にご相談
をさせていただきたいと考えている。

(委員)

市町村と住民で必ずしも考え方が一致していない可能性があるので、具体的なター
ゲットを別途連絡いただきたい。

(再資源化支援部)

承知した。

(委員)

議題2. 及び議題3. については、承認する。

(再資源化支援部)

「4. 2021 年度 自治体への出えん計画」について説明。

「5. 2021 年度 指定再資源化機関への出えん要望額」について説明。

(委員)

不適正保管・不法投棄台数の推移について、119 台減少したということだが、どのカテ
ゴリーの事案が減少したのか。

(再資源化支援部)

100 台以上の事案が 2 件減った。ただし、その 2 件も完全に解消したわけではなく台数の減少に留まっている。また、10 台以上の事案は増えており、全体で見た場合 119 台の減少だったということである。

(委員)

具体的にどこの現場で発生しているかという情報は把握しているのか。

(再資源化支援部)

10 台以上の事案についてはある程度の住所を把握している。10 台未満の事案については具体的住所を把握していないが、どの県で発生しているかは把握している。そのため、どの県で合計何台あるかという情報は持っている。

(委員)

離島対策支援事業の収支概要に「離島対策等検討会運営費」とあるが、「再資源化等支援検討会運営費」ではないか。

(再資源化支援部)

JARC 内の経理科目が修正されていなかった。修正する方向で経理担当者と検討する。

(委員)

議題4. 及び議題5. については、承認する。

(再資源化支援部)

本日審議いただいた指定再資源化機関への出えん要望額は、2021 年 3 月 2 日開催の第 92 回資金管理業務諮問委員会に上程する。また、次回の再資源化等検討会は 5 月下旬から 6 月上旬を予定。2020 年度の再資源化等支援業務の活動報告について主に審議いただきたい。

以上